

神実様遷座並に鎮座祭祭文

市 区 町 番 号なる これの神床の

木の香も新しい御社に今し厳かにお鎮り下さいました くとこたちのみことをもたりのみこと くにさづちのみこと 月よみのみこと くもよみのみこと かしこねのみこと たいしよく天のみこと いぎなぎのみこと いぎなみのみこと なる親神天理王命の御前に慎んで申し上げます

人間の陽気ぐらしをひたすらにお望み下さる親神様には日夜み心の限りをつくして子供の成人を促され 且つお育て下さいます思召の程まことに感謝に堪えません これの講につながる人々も早くから奇しきお手引きを頂いてその思召を聞き 御教えの理を心に治めて日々喜び勇んで御恩報じの道にお連れ通り頂いております御慈悲のほど思えば誠に勿体なく有難い次第でございます

この度鉄骨 階建の ビルが新たに落成し既に地階では 商店も面目を一新して再開いたしました とうやく最上階の住居も落着いて参りましたので 今日の上き日の今宵 親神様並に 御霊様を只今お遷し申し上げます かくの様に鎮座の御祭を執り行わせて頂いております

今後はます／＼親神様の御教えを生活の定規とし 陽気ぐらしのあり方を教祖五十年のひながたの中に見つめつつ 先祖の御霊様にも 朝夕御礼申し上げ 時旬の御用にも精一杯御奉公させて頂きたいと念願されておりますがどうか 講を通してなされる世界一列の救けの上には充分のお力添えをお与え下され 商店の賑わいはもとより 家の内々にもまたその親族の上にも併せて 講社に つながる人々の上にも いよ／＼一手一つの陽気が漲りますよう親心深くお連れ通りの程を一同に代わり謹んでお願い申し上げます